



インスピレーションになるう  
バリ・ラシ

国際ロータリー2018-19年度会長

ロータリーの絆をより深めよう

2018~2019年度 会長 佐藤 美子

第2510地区  
第11グループ

函館東ロータリークラブ

会報

2018~2019

第2980回 3月20日(水)

本日の  
プログラム

「移動夜間例会」

於：魚まさ五稜郭総本店

次週の  
プログラム  
3月30日(土)

移動例会「インターシティミーティング」

於：ホテル法華クラブ函館

- 会長/佐藤美子
- 副会長/森元浩
- 会長エレクト/石畑弘樹
- 幹事/三輪生治
- 副幹事/安保裕一郎

- 例会場/ホテル函館ロイヤル  
TEL (0138) 26-8181 (代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/ニチロビル4F  
TEL (0138) 23-3870  
FAX (0138) 22-2251
- 友好クラブ/長崎東ロータリークラブ

第2979回例会 2019年3月12日(火) 天候 晴

月間テーマ 水と衛生月間

■ロータリーソング 我等の生業

■司会 佐藤 美子 会長

■ゲスト

一般社団法人 函館青年会議所  
第69代 理事長 小林 周平 氏

■ビジター

函館北RC 吉田 勤 氏

■会長報告

1、理事会報告

① 3月・4月のプログラムについて…承認

② 自主休会について…天皇即位で4月30日が休日になります。年度初めに4月30日は自主休会になっていましたので、自主休会を5月21日にいたします。

③ 親睦活動委員会 観桜会事業計画について…麻雀大会、五稜郭RCと来年も開催することで承認

④ 社会奉仕委員会 植樹事業について…5月19日10時より、メイクアップ事業にて承認

⑤ 退会について 堀会員、氏家会員が退会します…承認

2、会長エレクトセミナー報告

■幹事報告

1、会員の推薦がありましたので、メールボックスに入れてあります。異議の申し立てのある場合は3月18日までに書面で理事会にご提出ください。

2、当クラブ次週19日(火)は20日に変更し夜間例会、26日(火)は30日のIMに変更です。

3、他クラブ例会変更：3月25日(月)函館亀田RC、28日(木)函館RC、29日(金)函館五稜郭RC、4月3日(水)函館北RCはそれぞれ移動例会に変更です。

## 「青年の主張」

一般社団法人 函館青年会議所  
第69代 理事長

小林 周平 氏

○プロフィール

1979年3月生まれ

1983年4月 白百合学園幼稚園入園

1985年4月 函館市立東山小学校入学

1991年4月 函館市立本通中学校入学

1994年4月 函館大学付属有斗高等学校入学

1998年 東京経済大学入学

2002年 株式会社ヤグチ入社 東京冷食営業所

2007年 株式会社アキヤマ入社

2010年1月 函館青年会議所入会 地域創造委員会

2018年 副理事長 日本青年会議所へ出向 11月22日入籍

2019年 理事長



わたしは青年会議所の理事長として活動しておりますが、一番重要なのは家族、会社、社員の理解、支援があって出来ることです。本日は、青年会議所の理事長としてきていますが、青年会議所の話ばかりしても仕方ないので私が今取り組んでいる「函館スイーツ」について話し「青年会議所」の話をしていきたいと思っております。

はじめは、わたしがアキヤマに入社した年の2007年10月に「みなみ北海道菓子パン祭り」という事業があり、その時にイベントのなかで「函館スイーツコンテスト」があり、函館ならではの売れるお菓子を作って同一レシピで売り出そうという試みがありました。

事業の中で和菓子部門は北海道菓子工業組合函館支部の青年部が共同で作成した「和スイーツ なごみ」洋菓子部門はロワジュールホテルのシェフが作った「かぼちゃのロールケーキ」が「初代 函館スイーツ」に選ばれました。

事業終了後に、この事業で生まれた団結を生かして、ここで何か函館を代表するお菓子を作って販売したらどうかと話があり「函館スイーツの会を立ち上げる会」を趣旨に賛同する9社（五島軒、千秋庵総本家、ペシエミニヨン、末廣軒、北島製パン、花園正家、はこだて柳屋、龍栄堂、昭和製菓）で構成され事務局には函館洋菓子協会の事務局であるアキヤマが受けることとなりました。

2010年には大門商店街の「ふくすけや」の場所をかりて「函館スイーツアンテナショップ」を立ち上げ、5名を雇用し補助金事業をスタートさせました。

その年に「はこだてスイーツフェスタ」という事業を立ち上げ、棒二森屋の催事場が足の踏み場もないほどに満館になり大盛況でした。

その年に、わたしは青年会議所に入会しました。

毎年同じ時期にわたしを勧誘に父のもとにやってくる青年会議所の方を遠目に見ていましたが「そろそろ入会してみるか？」このタイミングだと思ったのだろうか父の勧め

## ロータリーの絆をより深めよう

により、2010年に入会、新入会員となりました。

2年目、副委員長の理事の声がかかりました。副委員長を同期は私ともう一人が受けて事業の担当だった。誰かの忠告か忘れたが、「即答をしたくても検討します など考えている振りをしてすぐには答えを出さないほうが良い」とのことだったので、父とよく相談し、一日置いてから「やりますと」返事をしました。

当時の私は、選んでいただいた人の気持ちを顧みず平気で人を裏切り、自分のことしか考えない人間だった。副委員長が行う中間監査、最終監査の資料出しは委員会幹事に任せきりで自分でまともに作成したことはなかった。担当例会では夜遅くまで事務局に通いつめ構築するが眠くなって途中で居眠りした。理事としての責任はまるでなかった。それでも委員長は最後までわたしをみてくれました。

3年目も副委員長だった。総務渉外委員会の副委員長であるがその年は「全国城下街シンポジウム函館大会」の年で副委員長が私ともう一人おり2名だった。私の担当は「渉外」だった。渉外って何だろう？など考えずに、「なぜ委員長の声がかからなかっただろう」とばかり思っていました。

4年目、理事の声がかかると待っていたが理事の声はかかってきませんでした。同期で「この人にだけは負けたくない」と思っていた2人が委員長になり、5年目、まだ理事の声がかからずいました。原因はなんとなくだけわかりました。次年度理事長の前でJ Cに一生懸命でない姿を見られてしまったからだと思っていました。

当時は「遠征賞」という褒章があり「これだ」とおもった。これを狙ってやってみよう。出向していたこともありアジア最大規模の大会が山形で開催されるのも日本に居ながら国際交流できるチャンスだと思いついて参加した。遠征に行くことだけはだれにも負けないという気持ちで必死でありました。

一生懸命J Cをやるのが大切なのだ。がむしゃらに行動してきた夏ついにチャンスが訪れた。入会してから5年目の出来事でした。「委員長やってみないか」の声がかかりました。

6年目、委員長が間違いなくわたしの人生の転換期だったと思います。わたしはこれまでの人生どれほどの人間にどれだけ迷惑をかけて生きてきたのか。たくさんの人に期待をされていたのに、頼まれた役職を自分の都合で自分勝手に断り自分の都合で欠席したりしてきた。人の気持ちなんて二の次で自分のこともロクに考えられないのに自分が一番かわいい。

7年目、この年に室長の声がかかるということは、やりきれぬ人材が不足しているのだと感じると同時に、拝命するとなると相当な覚悟が必要だと思った。わたしは不安、障害、懸念はあるが即答でやりますと返事をしました。

8年目は正直なところであるが疲れてしまった。

室長の声かけがあったのだが父と相談して断ることにしました。

人間関係をおろそかにしてはいけない。適当に人と付き合ってはならない。礼に始まり礼に終わる。トップに立つ人間を何が何でも支える。どんなに辛くても理事長のそばに居よう。理事長が望むことなら自分が率先して行動し願いをかなえようと心に誓いました。

9年目、副理事長は広報渉外ラインの長としての担いだった。議案書は実際に書かないがあらゆる場面において発言をしなければならない。そのためには委員長の想いを代弁できるほどの勉強が必要である。理事長の代行者として、理事長にもし事故や病気など何かあった場合、先頭に立って挨拶し外交ししなければならない。そのためには常に理事長のそばにいて同じ時間を過ごし同じ景色をみて勉強することが必要だと思いました。

副理事長を引き受け日本J Cに出向させてもらい一年間やりきることができれば悔いはない。自分のJ Cでのゴールを決め心が固まったときに風が吹いた。「その時に風が吹く」志半ばで亡くなった加藤宏樹先輩の言葉が脳裏をよぎった。次年度理事長の声がかかった。日本J Cのグループ会議が岐阜で開催されたとき会務常任に理事長の承認をうけたことを報告した。常任は喜んでくれたと同時に「来年何をやるのか決まっているのか」といわれたが、正直決まっていなかった。「じつは決まっていないんです。会員拡大と会員研修が必要だと思います」と答えた。すると会務常任からは「来年は価値創造とSDGsに注目し行動を起こせば、函館から必ず感謝される」と力強い言葉をいただいた。会員拡大と会員研修に取り組みつつ、価値創造とSDGsを取り入れてチャレンジしてみたいと強く思いました。

いま私がこの場に立っているのも、スイーツの取り組みをできているのも、まさしく青年会議所に入会し、いままで活動してきた実体験がわたしをここまでにしてくれたと思っています。

わたしは青年会議所を「人生の道場」だと思っています。青年会議所理事長になり12月31日までのこり295日です。残りの生活を大事に過ごし、現状に満足せず常に行動し続けます。

長い時間、ご清聴いただきましてありがとうございます。

### ■ニコニコボックス

佐藤美子会長、三輪幹事 小林理事長、本日よろしくお祈りします。

五十嵐正会員 月初めです。

### ■出席報告

- ・3月12日(火) 会員42名中 出席25名(免除1名)
- ・2月26日(火) 76.19%

## 協同組合函館労務協会

黒島 一生 会員

新川町21-5 電話 26-3165

## (有)フォトスタジオ嵯峨

松井 久男 会員

富岡町3丁目27-15 電話 45-1276